

令和 2 年西宮市の人口動態

西宮市 総務課

人口動態について

- ・住民基本台帳法、外国人登録法（平成 24 年 7 月 9 日廃止）、戸籍法に基づく届出及び記載の数字である。
- ・人口増減数は〔自然増減数＋社会増減数〕、自然増減数は〔出生数－死亡数〕、社会増減数は〔転入者数－転出者数〕である。（転入・転出者数には住所設定、帰化、職権記載・登録・消除・取消を含む。）
- ・各率は、それぞれの年次の人口 1,000 人に対する割合であり、分母人口は、各年 10 月 1 日現在の推計人口である。（ただし国勢調査実施年である平成 12 年、17 年、22 年、27 年については国勢調査結果人口）なお、令和 2 年国勢調査結果（速報値）の公表予定が令和 3 年 6 月となっているため、令和 2 年の各率は次号にて掲載予定である。

目次

人口増減数.....	2
自然増減数.....	3
社会増減数.....	4
行政区域別人口増減数.....	5
月別自然動態の推移.....	6
月別社会動態の推移.....	7

人口増減数

令和2年中における西宮市の人口増減数は△153人で、前年から引き続き人口減少となった。

人口増減数を自然増減と社会増減に分けてみると、自然増減数が△525人、社会増減数が372人となり、自然増減数が社会増減数を上回った。

図1. 人口増減数の推移

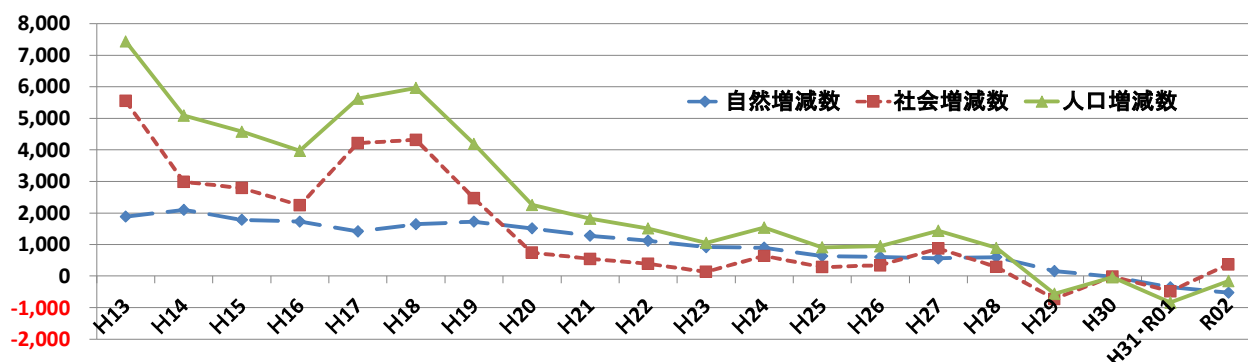


表1. 人口増減数の推移

年次	人口増減数					
	総数		自然増減		社会増減	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成13年	7,439	16.69	1,885	4.23	5,554	12.46
14	5,088	11.28	2,100	4.65	2,988	6.62
15	4,575	10.03	1,785	3.91	2,790	6.12
16	3,973	8.65	1,727	3.76	2,246	4.89
17	5,627	12.09	1,415	3.04	4,212	9.05
18	5,963	12.64	1,644	3.49	4,319	9.16
19	4,192	8.80	1,725	3.62	2,467	5.18
20	2,254	4.71	1,511	3.15	743	1.55
21	1,825	3.79	1,278	2.66	547	1.14
22	1,511	3.13	1,124	2.33	387	0.80
23	1,056	2.18	921	1.90	135	0.28
24	1,539	3.18	900	1.86	639	1.32
25	915	1.88	633	1.30	282	0.58
26	949	1.95	605	1.24	344	0.71
27	1,437	2.95	562	1.15	875	1.79
28	896	1.83	604	1.24	292	0.60
29	△563	△1.15	159	0.33	△722	△1.48
30	△36	△0.07	△23	△0.05	△13	△0.03
平成31年・令和元年	△832	△1.71	△351	△0.72	△481	△0.99
2	△153	...	△525	...	372	...

自然増減数

自然増減数は△ 525 人となり、前年と比較して174 人減少した。平成 30 年以降、3 年連続での自然減となった。出生数は前年より 17 人減少し、死亡数は 157 人増加した。

図2. 自然動態の推移

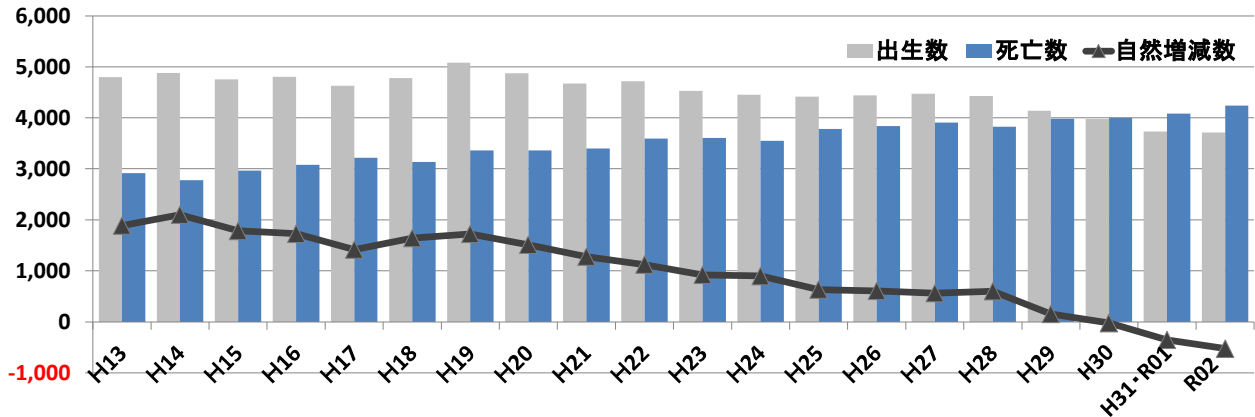


表2. 自然動態の推移

年次	自然増減		出生		死亡	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成13年	1,885	4.23	4,797	10.76	2,912	6.53
14	2,100	4.65	4,880	10.82	2,780	6.16
15	1,785	3.91	4,751	10.42	2,966	6.50
16	1,727	3.76	4,806	10.46	3,079	6.70
17	1,415	3.04	4,630	9.95	3,215	6.91
18	1,644	3.49	4,781	10.14	3,137	6.65
19	1,725	3.62	5,084	10.67	3,359	7.05
20	1,511	3.15	4,871	10.17	3,360	7.01
21	1,278	2.66	4,673	9.72	3,395	7.06
22	1,124	2.33	4,718	9.78	3,594	7.45
23	921	1.90	4,527	9.36	3,606	7.46
24	900	1.86	4,452	9.19	3,552	7.33
25	633	1.30	4,413	9.08	3,780	7.78
26	605	1.24	4,443	9.12	3,838	7.87
27	562	1.15	4,471	9.16	3,909	8.01
28	604	1.24	4,427	9.06	3,823	7.82
29	159	0.33	4,143	8.48	3,984	8.16
30	△ 23	△ 0.05	3,976	8.15	3,999	8.19
平成31年・令和元年	△ 351	△ 0.72	3,733	7.66	4,084	8.38
2	△ 525	…	3,716	…	4,241	…

社会増減数

転入 21,077 人、転出 20,705 人で 372 人の転入超過で、4 年ぶりに転入超過となった。転入者数は前年より 869 人減少し、転出者数は 1,722 人減少した。

図3. 社会動態の推移

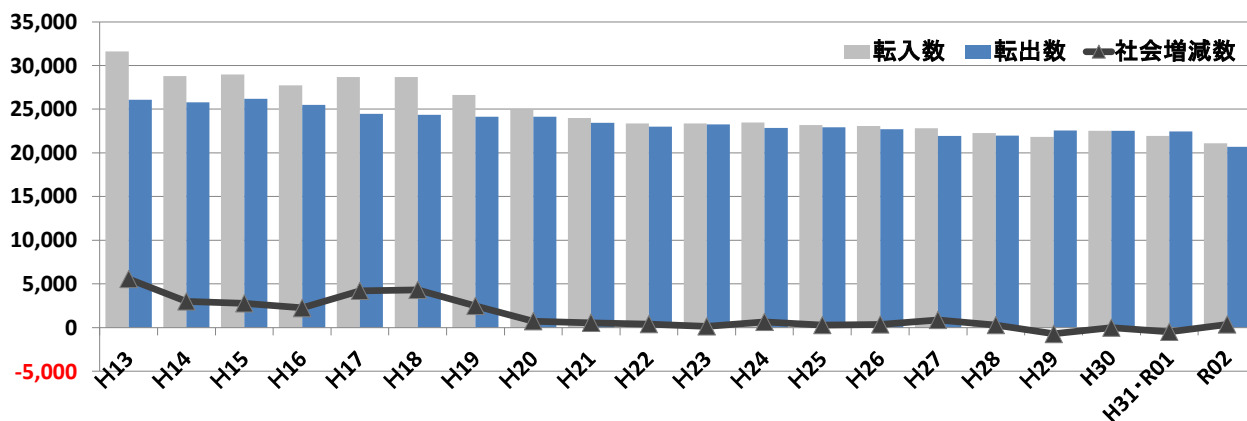


表3. 社会動態の推移

年次	社会増減		転入		転出	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成13年	5,554	12.46	31,614	70.94	26,060	58.48
14	2,988	6.62	28,782	63.80	25,794	57.17
15	2,790	6.12	28,963	63.51	26,173	57.39
16	2,246	4.89	27,725	60.34	25,479	55.46
17	4,212	9.05	28,683	61.64	24,471	52.59
18	4,319	9.16	28,666	60.79	24,347	51.63
19	2,467	5.18	26,615	55.88	24,148	50.70
20	743	1.55	24,883	51.94	24,140	50.39
21	547	1.14	23,979	49.85	23,432	48.72
22	387	0.80	23,370	48.42	22,983	47.62
23	135	0.28	23,369	48.32	23,234	48.04
24	639	1.32	23,474	48.43	22,835	47.11
25	282	0.58	23,192	47.71	22,910	47.13
26	344	0.71	23,056	47.30	22,712	46.60
27	875	1.79	22,820	46.78	21,945	44.98
28	292	0.60	22,271	45.56	21,979	44.96
29	△ 722	△ 1.48	21,818	44.67	22,540	46.15
30	△ 13	△ 0.03	22,510	46.12	22,523	46.14
平成31年・令和元年	△ 481	△ 0.99	21,946	45.03	22,427	46.01
2	372	...	21,077	...	20,705	...

行政区域別人口増減数

人口増減数は瓦木、甲東でプラスとなり、本庁、鳴尾、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

自然増減数は瓦木でプラスとなり、本庁、鳴尾、甲東、塩瀬、山口でマイナスとなっている。社会増減数は本庁、鳴尾、甲東でプラスとなり、瓦木、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

表4. 行政区域別人口増減数 (令和2年)

	総数	本庁	鳴尾	瓦木	甲東	塩瀬	山口
人口増減数	△ 153	△ 54	△ 153	105	287	△ 190	△ 148

図4. 令和2年の行政区域別自然動態

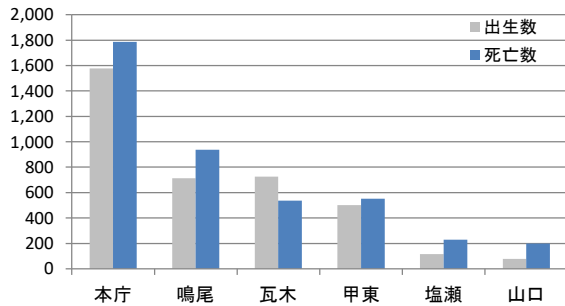


図5. 令和2年の行政区域別社会動態

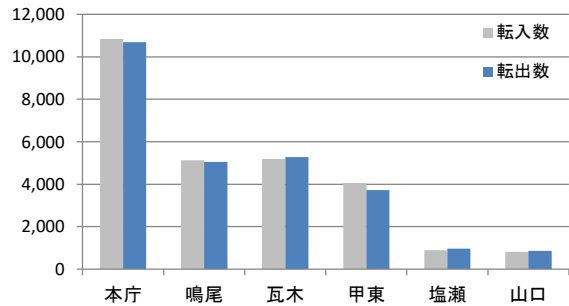


表5. 行政区域別・男女別自然動態 (令和2年)

行政区域	自然動態								
	出生			死亡			自然増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	3,716	1,838	1,878	4,241	2,151	2,090	△ 525	△ 313	△ 212
本庁	1,579	788	791	1,787	915	872	△ 208	△ 127	△ 81
鳴尾	713	371	342	938	506	432	△ 225	△ 135	△ 90
瓦木	726	350	376	538	252	286	188	98	90
甲東	502	240	262	552	274	278	△ 50	△ 34	△ 16
塩瀬	116	52	64	228	109	119	△ 112	△ 57	△ 55
山口	80	37	43	198	95	103	△ 118	△ 58	△ 60

表6. 行政区域別・県内県外別社会動態 (令和2年)

行政区域	社会動態								
	転入			転出			社会増減		
	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数	県内	県外
総数	26,943	13,699	13,244	26,571	13,467	13,104	372	232	140
本庁	10,841	5,238	5,603	10,687	5,180	5,507	154	58	96
鳴尾	5,122	2,624	2,498	5,050	2,583	2,467	72	41	31
瓦木	5,194	2,564	2,630	5,277	2,775	2,502	△ 83	△ 211	128
甲東	4,067	2,187	1,880	3,730	1,874	1,856	337	313	24
塩瀬	893	527	366	971	528	443	△ 78	△ 1	△ 77
山口	826	559	267	856	527	329	△ 30	32	△ 62

月別自然動態の推移

1月から5月及び8月から12月で死亡数が出生数を上回り、自然増減数はマイナスとなっている。6月、7月では出生数が死亡数を上回り、自然増減数はプラスとなっている。

出生数が最も多いのは1月の358人、死亡数が最も多いのは1月の425人である。

図6. 令和2年の月別自然動態推移

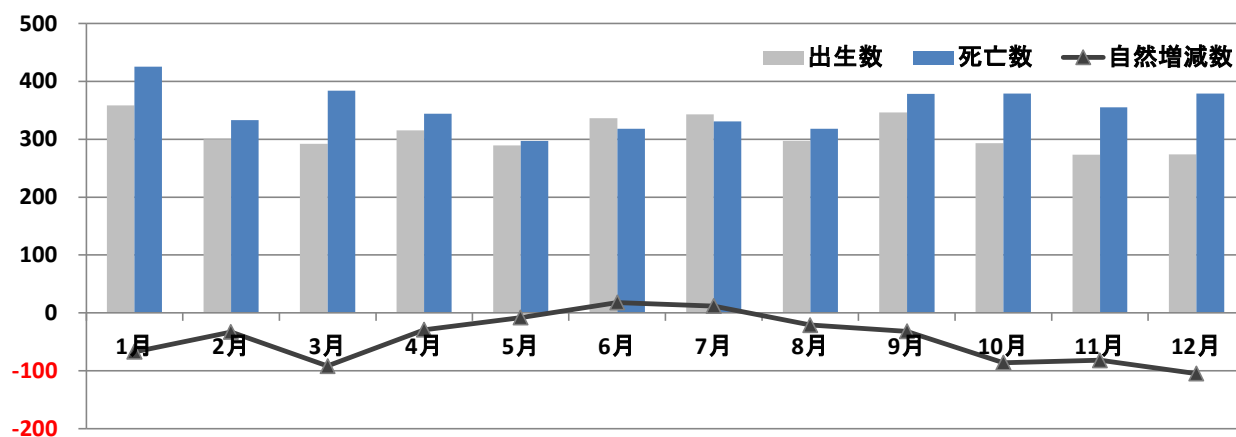


表7. 月別・男女別自然動態推移

(令和2年)

	自 然 動 態								
	出 生			死 亡			自 然 増 減		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
令和2年1月	358	177	181	425	212	213	△ 67	△ 35	△ 32
2月	300	150	150	333	159	174	△ 33	△ 9	△ 24
3月	292	135	157	384	200	184	△ 92	△ 65	△ 27
4月	315	158	157	344	180	164	△ 29	△ 22	△ 7
5月	289	144	145	297	140	157	△ 8	4	△ 12
6月	336	169	167	318	155	163	18	14	4
7月	343	166	177	331	176	155	12	△ 10	22
8月	297	137	160	318	162	156	△ 21	△ 25	4
9月	346	180	166	378	191	187	△ 32	△ 11	△ 21
10月	293	158	135	379	196	183	△ 86	△ 38	△ 48
11月	273	126	147	355	191	164	△ 82	△ 65	△ 17
12月	274	138	136	379	189	190	△ 105	△ 51	△ 54

月別社会動態の推移

2月、4月、7月、10月、12月は転入超過、1月、3月、5月、6月、8月、9月、11月は転出超過となった。転入・転出者数が最も多いのはともに3月で、転入・転出者数が最も少ないのはともに5月であった。

県外の転入・転出者数を都道府県別にみると、多い順に大阪府、東京都、国外となっており、大阪府は42人の転出超過、東京都は624人の転出超過、国外は355人の転入超過である。

県内での転入・転出者数を近隣市でみると、多い順に神戸市、尼崎市、宝塚市となっており、神戸市は383人の転入超過、尼崎市は155人の転出超過、宝塚市は276人の転出超過である。

図7. 令和2年の月別社会動態推移

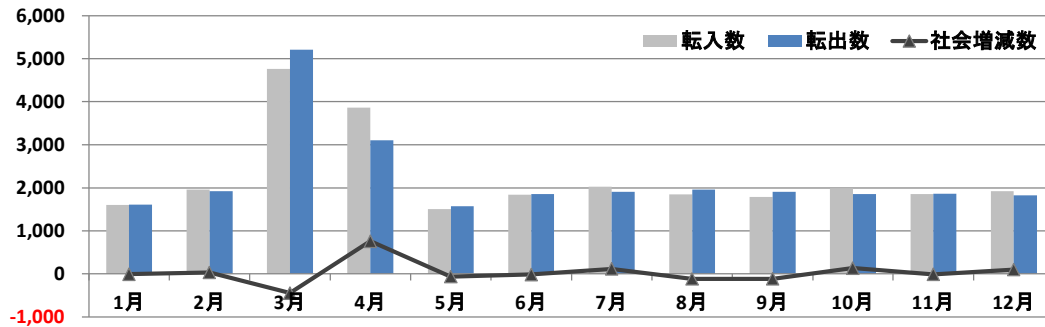


表8. 月別・県内県外別社会動態推移

(令和2年)

	社会動態								
	転入			転出			社会増減		
	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数	県内	県外
令和2年1月	1,603	823	780	1,612	813	799	△ 9	10	△ 19
2月	1,959	1,079	880	1,925	959	966	34	120	△ 86
3月	4,762	1,830	2,932	5,208	1,547	3,661	△ 446	283	△ 729
4月	3,860	1,591	2,269	3,100	1,813	1,287	760	△ 222	982
5月	1,504	861	643	1,569	887	682	△ 65	△ 26	△ 39
6月	1,837	1,080	757	1,849	1,021	828	△ 12	59	△ 71
7月	2,025	1,164	861	1,907	1,010	897	118	154	△ 36
8月	1,844	1,036	808	1,961	1,177	784	△ 117	△ 141	24
9月	1,789	1,014	775	1,903	944	959	△ 114	70	△ 184
10月	1,989	1,102	887	1,855	1,042	813	134	60	74
11月	1,850	1,084	766	1,860	1,148	712	△ 10	△ 64	54
12月	1,921	1,035	886	1,822	1,106	716	99	△ 71	170

表9. 都道府県別転入・転出者数

(令和2年)

都道府県	転入者数	転出者数	社会増減数
東京都	1,469	2,093	△ 624
神奈川県	610	762	△ 152
千葉県	378	435	△ 57
埼玉県	301	360	△ 59
愛知県	522	499	23
大阪府	4,016	4,058	△ 42
京都府	551	535	16
広島県	368	296	72
福岡県	462	340	122
国外	1,142	787	355

※特に転入・転出者数の多い10都道府県のみを挙げている。

表10. 県内市町別転入・転出者数

(令和2年)

県内市町	転入者数	転出者数	社会増減数
神戸市	2,620	2,237	383
尼崎市	1,325	1,480	△ 155
芦屋市	546	582	△ 36
伊丹市	316	409	△ 93
宝塚市	642	918	△ 276
川西市	160	132	28

※近隣市のみを挙げている。